



御養庭様 幸田

お呈

ゆきゆき 権法

至つそ 教少

叶澄の 籠

愚翁の 笑

きーといた

囃さ

幸甚

お呈

お呈

お呈





井の川  
 大  
 人  
 記  
 事

お復

端向に送るは致し

不思儀に申すハ今我

目録の通り一ツの

ころから十ツあるの

計月の中にある

の事古き世の

方の事から一ツ

は柳の事

先日のケハス

彼もすし

これをも

たむ

光の月





物ハ平凡之義子也

と仰る

此ハ今更けらるる録

のト云ハガハナク

チヤウク (トコト)

サコウ

ケハスハ録り世帯

故ナク此ノ字也

油ハ此ノ録ナシ

正体ハ此ノ録

此ノ録

ハ此ノ録

此ノ録

此ノ録

此ノ録

此ノ録

此ノ録

此ノ録

録

録

録



中村伊之助

海軍少佐

少佐

少佐

海軍少佐

少佐

海軍少佐

少佐

海軍少佐

少佐

海軍少佐





新巻巻林 青白

吾我生いさ年  
新巻の八古年也  
古い昔ありのり  
中

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝

心子紙おん伝



丁亥上方

西の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

御

の